

## 今月の1冊

図書館司書が毎月おすすめの1冊を紹介します



### 『ざんねん? びっくり! 文房具のひみつ事典』

■著者…ヨシムラマリ ■監修…高畑正幸  
■出版…講談社 ■所蔵館…中央館・あさくら館・はき館

普段、何気なく使っている文房具。いったい誰が最初に作ったの? のりのフタはなぜ丸いの? 鉛筆や消しゴムなど、私たちに馴染み深い文房具の成り立ちや進化の裏側がわかる一冊です。意外な文房具が日本発祥でびっくりしますよ。

## ブックスタートの絵本が変わります

4 カ月児健診時にブックスタートを、1 歳 6 カ月児健診時にブックスタートフォローアップを実施しています。

朝倉市に生まれたすべての赤ちゃんが、幸せに心豊かに育つことを願って、それぞれの成長にあわせた絵本 2 冊を紹介し、そのうち 1 冊をお渡しします。

### 【4 カ月】



『だるまさんが』  
かがくいひろし/作 ブロンズ新社



『あーあー』  
三浦太郎/さく・え 童心社

### 【1 歳 6 カ月】



『きんぎょがにげた』  
五味太郎/作 福音館書店



『はんぶんこ』  
杜今日子/さく 福音館書店

## info

毎月 23 日は  
朝倉市子ども読書の日



© 竹宮恵子  
朝倉市子どもの読書活動推進委員会

### ■休館日

【中央・はき】

2 日・9 日(月)、25 日(水)、30 日(月)

【あさくら】

3 日・10 日・17 日・24 日(火)、26 日(木)

### ■電子図書館でさらに便利に

電子図書館では、タブレットやスマホ、パソコンから図書館の電子書籍を読むことができます。

24 時間 365 日、図書館が休みの日でも、どこからでも本を借りることができ、音声読み上げなど便利な機能もあります。利用方法など、詳しくは下記をご確認ください。

電子図書館サービス  
はこちらから。



最新の情報は図書館 HP でもご確認ください。

図書館では、X(旧 Twitter)でも情報を配信中。ぜひフォローを。



@amagilib

ワンコイン  
映画

## 朝倉市自主文化事業

チケット好評販売中! /



門井慶喜の長編小説「銀河鉄道の父」(第 158 回直木賞受賞作品) 原作  
名画上映会「銀河鉄道の父」

宮沢賢治の父である政次郎を主人公に究極の家族愛をつづった物語。

■日時…10 月 20 日(日)

《午前の部》開場 10 時～ / 上映開始 10 時 30 分～

《午後の部》開場 13 時 30 分～ / 上映開始 14 時～

※上映時間 128 分

■場所…らくゆう館 文化ホール

■チケット料金…500 円(全席自由)

■販売場所…ピーポート甘木、朝倉地域生涯学習センター、らくゆう館 各事務所(8 時 30 分～ 22 時)

問 市文化・生涯学習課(☎ 22-0001)



©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

■出演…役所広司、菅田将暉、森七菜 ほか ■監督…成島出  
■作品介绍…岩手県で質屋を営む宮沢政次郎の長男・賢治は家業を継ぐ立場でありながら、適当な理由をつけてそれを拒んでいた。学校卒業後は農業大学への進学や人工宝石の製造、宗教への傾倒と我が道を突き進む賢治に対し、政次郎は厳格な父親であろうと努めるもつい甘やかしてしまう。やがて、妹・トシの病気をきっかけに筆を執る賢治だったが……。

## 文化・学習のススメ

あさくらっこおめでとう



**申込期間** 10月生まれ(10月号)の申込は  
9月6日(金)まで

**申込条件** 満1~3歳の子どもの対象。定員18人(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どものを優先して掲載します。

**申込方法**

①メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)  
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、市人事秘書課(☎22-1117/平日8時30分~17時15分)へ電話してください。

②来庁 写真データを、市人事秘書課(本庁3階)または朝倉・杷木支所市民窓口係(1階)へ(USBメモリ不可)。

▲こちらから簡単申込

子育て講座・イベント情報

QRコード  
▲メール申込

**「おとなのためのこども理解講座」**

社会全体で子どもを見守っていくために、子どものことを知り、子どもの話の聴き方や、子育て中の人を支援するために必要なことを学びます。

■日時…9月4日・11日・18日・25日(水)、10月2日(水)18時~21時

■場所…ピーポート甘木 第3学習室

■講師…特定非営利活動法人 にじいろCAP ■対象…子どもに関わるすべての人

■定員…20人程度(先着順、市内在住・5回受講できる人優先) ■申込方法…電話、メール

問 申 市文化・生涯学習課(☎22-2348) bunka-syougaku@city.asakura.lg.jp

あさくらぎずなメール  
妊娠・子育てのメッセージがLINEで届く▶▶▶

子育ての不安解消に

**9月の催し**

**母子健康手帳交付**

《市健康課》平日8時30分~17時

■持ってくるもの  
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど

QRコード

**子育て応援プログラム**

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。参加時には、母子健康手帳が必要です。

**マタニティクラス(母親学級)**

ママと赤ちゃんのための食事について。調理実習・試食あり。

■日時…10日(火)9時30分~12時

※6日(金)までに要予約

■持ってくるもの…筆記具、エプロン、マスク、タオル

**もぐもぐ教室**

離乳食を始める生後4~6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。

■日時…19日(木)10時~12時

※第2子以降の人は12日(木)までに要予約

■持ってくるもの…筆記具、エプロン、タオル

**すくすく(育児)相談**

子どもの成長、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、トイレなど、気軽にご相談ください。身長・体重の計測も行っています。

■日時…11日(水)10時~11時30分

■持ってくるもの…バスタオル1枚

※母乳相談の受付は11時まで。別途フェイスタオル3枚持参。

**にこにここども相談**

ことばや行動、発達について、専門のスタッフが相談に応じます。

■期日…24日(火) ※要予約(時間は予約後に案内します)

**乳幼児健診(対象者に個別で通知します)**

【甘木・朝倉地域の人】

対象	日
4カ月児(令和6年4月生)	3日(火)
10カ月児(令和5年10月生)	4日(水)
1歳6カ月児(令和5年2月生)	5日(木)
3歳児(令和3年8月生)	6日(金)

■時間…12時45分~

■場所…ピーポート甘木 保健福祉センター

■持ってくるもの…母子健康手帳

■健診内容…身身体重測定、小児科医による診察、育児・栄養相談

《4カ月児》母乳相談

《4カ月児・1歳6カ月児》ブックスタート

《10カ月児・1歳6カ月児・3歳児》歯みがき相談

《1歳6カ月児・3歳児》心理相談、歯科健診

《3歳児》尿検査、視覚検査

問 申 市健康課(☎22-8571)

**おはなし会**

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたを一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。

- 【中央図書館】
  - おはなし会(幼児~小学生向け)
  - 日時…毎週土・日曜日14時~
  - ぴよぴよおはなし会(0~2歳児向け)
  - 日時…11日・18日(水)11時30分~
- 【あさくら図書館】
  - あかちゃんおはなし会(0~1歳児向け)
  - 日時…7日(土)11時~
  - みんなのおはなし会(幼児~小学生向け)
  - 日時…14日・21日・28日(土)11時~
  - おひさまおはなし会(幼児~小学生向け)
  - 日時…23日(月・休)11時~
- 【はき図書館】
  - わくわくおはなし会(乳幼児向け)
  - 日時…24日(火)11時~

つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

- 子育てほっとサロン「つどいの広場」(堤1413)(☎080-6439-1851)
- 生い立つ地域子育て支援センター(菩提寺606-1)(☎24-5203)
- ひろにわ地域子育て支援センター(入地2607-1)(☎080-8352-4178)

Pick Up

子育てで教室

■日時

- ①《福田子育て教室》3日(火)10時~11時30分
- ②《馬田子育て教室》5日(木)10時~11時30分
- ③《生い立つ子育て教室》12日(木)10時~11時30分

■場所

- ①福田コミュニティセンター
- ②馬田コミュニティセンター
- ③生い立つ保育園

■内容

- ①転がるおもちゃを作ろう
- ②新聞遊びを楽しもう
- ③リズム遊びを楽しもう(講師:カワイ音楽教室)

※すべて託児あり

## シリーズ 人権

### ハンセン病問題 意識調査から見えること

令和6年4月、厚生労働省がハンセン病に関する差別や偏見について、全国の約2万1千人を対象に行った意識調査の結果を公表しました。調査では、9割が「ハンセン病を知っている」、6割以上が「遺伝する病気ではないと知っている」という回答でした。

しかし、「感染しても今の日本ではほぼ発症しない」と知っていたのは、35%にとどまりました。また、「元患者や家族とあなたの家族が結婚することや、「手をつなぐなど身体に触れる」ことに抵抗感を持つ」と回答した人は、それぞれ2割ほどいました。

調査報告書では「知識は十分に浸透せず、偏見差別は現存し、依然として深刻な状況にある」と指摘しており、理解が深まっていないことが明らかになりました。今後も継続した人権教育や啓発の必要性が感じられる内容であり、同時に差別意識の根強さが感じられるものでした。

平成8年に、「らい予防法」というハンセン病患者を強制隔離する法律が89年の時を経て廃止され、平成13年に「ハンセン病患者への補償法」が成立。令和元年には、「ハンセン病患者『家族』への補償法」と、「改正ハンセン病問題基本法」が成立しました。このような過程が踏まれたにもかかわらず、差別や偏見はなくなっていない。差別を繰り返すネットやSNSなどで誹謗中傷を繰り返している人たちはかなりではありません。日頃から差別はよくないと思いつつも、ある時、身近な事として接した際に、心の奥底に潜んでいた差別や偏見の感情をあらわにする例も目立っています。人の心の奥底にあるものなので、根が深いものといえます。

そのような「偏見の根っこ」の部分には、誰もが持っている可能性があります。その根っこから、差別や偏見の心が大きく育っていかないと、人権学習を続けていくことが大切です。講演会への参加や関連書籍・DVDなどの学習で、正しい知識を身につけましょう。

問 市人権・同和対策課（☎521-1774）

## 今月の1枚 #あさくらしいふ



### 夏の体験教室 平塚わくわくワーク!

撮影日:令和6年8月3日

撮影場所:平塚川添遺跡公園

公園内に生息する水生生物や昆虫を観察。子どもたちの夏の思い出の1ページに。

### あなたの写真を掲載してみませんか?

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

① Instagramで「#あさくらしいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真

② メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など

※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。

※掲載する場合、ご連絡します。



▼申込はこちら

## 広報文芸

### 俳句 (矢野俊一選)

百歳まで生きるつもり夏帽子

古民家の井戸水旨し冷奴

割箸やかばちの蔓の道しるべ

一日のスタート油蟬の声

すかんぼを噛んだ思い出終戦日

初盆の娘に赤とんぼ早や庭に

### 川柳 (お題「昭和」) (益永克之選)

癒されたリングゴの唄は応援歌

昭和を語るおとぎばなしの二ページ

激動の昭和かえりみ平和請う

オクラホマ運動会できめいた

路地裏は今も昭和がそこそこに

団塊の世代もいつか高齢者

美奈宜の杜 宇都 信泰

一木 田中 妙子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、9月6日(金)までに直接選者に応募。応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度ご確認ください。

応募は、俳句・川柳のいずれかひとつでお願いします。

【川柳】益永克之さん(〒838-0061朝倉市菩提寺523-2)

### 朝倉の魅力 見つかる、つながる

## 地域おこし協力隊通信

vol.32



地域おこし協力隊員 クロノさん

### 高木のねくらし通信 05

みなさんこんにちは！高木地区の地域おこし協力隊、クロノです。早いものでボクが朝倉に来てから一年半が経過しました。その間、いろいろと進展した内容を簡単に書き出してみようと思います。

beチャンネルに動画をあげていて、そちらで詳しく説明しています。市と協働で行う、ボクの活動の主軸となるプロジェクトなので、ぜひご覧ください。

- ①「米の里高木プロジェクト」始動!
- ②「高木食堂」1周年☆

- ①はボクが提案したアイデアが、市の「提案公募型協働事業」に採択され、始動したプロジェクトのことです。プロジェクトの中身を簡単に説明すると「高木の美味しい米を上手にPRして最終的にはブランド化する」というものです。詳細は、ボクのYouTube

それではまたお会いしましょう。クロノでした。

地域おこし協力隊の普段の活動は、市HPから見られます。



クロノさんの高木地区での活動は、YouTubeをチェック!



▲この米袋は三連水車の里あさくらをメインに出荷しています。見かけた際はぜひ手に取ってみてください。



地域を知り、交流を深める学習会  
小学生が環境学習会に参加



生物の特性やダム役割を子どもたちに学んでもらおうと、各地区コミュニティ協議会や甘木漁業協同組合などが協力し、水資源機構が主催した環境学習会が開催されました。4月には朝倉ダムの郷上秋月インフォメーションセンターで行われ、秋月小学校の4年生が参加。女男石頭首工などの見学や小石原川に生息する魚類の学習、微生物の観測を行った後、鮎の放流を行いました。7月にはたかき清流館で行われ、三奈木小学校の5年生が参加。2回目となる今回は、寺内ダムの見学や佐田川に生息する魚類の学習のほか、ヤマメと鮎の放流、地域交流のためのカレー作りを行いました。

介護の魅力発信や普及啓発に  
夏休み介護体験にチャレンジ！



7月31日、朝倉光陽高校で、高校生が市内小学校の児童を対象に介護体験の授業を行いました。参加したのは高学年の児童9人。車いすの広げ方やたたみ方のほか、車いすを押ししたり段差を乗り越えたりするなど介助の方法を学びました。参加した児童は「初めて車いすを使って、人を乗せて移動するのは重くて大変だと分かった。段差を乗り越えることが特に難しかった」と話していました。実技の後には、今回の体験内容を模造紙にまとめ、夏休みの自由研究に生かすことができました。

ツバメの見守りありがとう  
野鳥の会から感謝状が贈呈

7月26日、久喜宮地域防災拠点施設で、野鳥の会による感謝状の贈呈式が行われました。同施設ではコシアカツバメが毎年巣をつくっており、職員があたたく見守ってきたことに対し、感謝状が贈られました。贈呈式で同会の高田さんは「見守りに感謝。これからも大切にしたいだけと幸いです」と話していました。



第18回朝倉市民平和祭  
平和への祈りを捧げる

8月4日、ピーポート甘木で朝倉市民平和祭が開催されました。今年は、「頓田の森の悲劇」での先生と子どもたちの絆を描いた劇「晴れのち、ゆめ」を上演。地元中高生や有志の皆さんが、鬼気迫る当時の状況を熱演しました。この日は約300人が来場。改めて平和の尊さについて考え、戦争の記憶を後世に伝える場となりました。



朝倉に新たな名所が誕生  
朝倉オートキャンプ場オープン！



8月3日、あまぎ水の文化村水辺のふれあいゾーンに「朝倉オートキャンプ場」がオープンしました。当日は、オープンを記念し、盛大なオープニングイベントを開催。市内外からたくさんの方が訪れました。記念式典は、アサクラアンバサダーの朝倉幸男さんと楠田瑠美さんのMCのもと、キャンプ場らしく薪カット・焚き火着火で幕開け。野外特設ステージでは天才中学生ジャグラー TAKUMI さんのパフォーマンスや FOREST 音楽学校のアーティストによる生歌ライブが会場を盛り上げました。そのほか、キャンプインフルエンサーのキャンプ展示や各種ワークショップなども行われ、皆さん思い思いに楽しんでいました。この日イベントに訪れたサイクリストは「自然豊かな朝倉は自転車で走ると気持ちいい場所が多い。自然を生かした新たな名所に注目したい」と話していました。キャンプ場の予約状況は、土日はすでに11月までほぼいっぱい。12月の予約は9月1日に開始します。

ワークショップでは木工DIYのほか、ヨガやモルックなどの体験コーナーが充実。九州のキャンパーの皆さんの映えるキャンプ展示も盛りだくさんでした。

ウォーターフェスティバル 2024  
楽しみながら水の大切さを考えよう

7月21日、あまぎ水の文化村で、ウォーターフェスティバルが開催されました。当日はウォーターパレットを無料開放。ステージパフォーマンスや鮎つかみ取り体験のほか、今年は次世代スポーツエリアも登場しました。光る刃で戦うデジタルチャンバラ「SASSEN」、AR技術で魔法を繰り出す「HADO」が体験できるコーナーとあって、子どもたちに大人気。未知なる体験は夏の良い思い出となったようです。

たくさんの親子連れなどで大にぎわいとなったこの日。子どもから大人まで、夏を満喫し、私たちの生活に欠かせない「水・自然」を感じられる一日となりました。



▲ LEDで光る刃がカッコイイ SASSEN。AR技術で自らの手からエネルギーボールを放つ HADO。どちらも注目のニュースポーツです。

## あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第34弾から、3号連続にわたり「秋月藩黒田三職の会」の皆さんを紹介。11月に開催される「三名君フォーラム」に向けて、秋月藩の伝統産業を紹介します。

## Interview

廣久葛本舗  
10代目

たかき きゆうすけ  
高木 久助さん

創業 1819年(文政2)。江戸時代から200年以上続く本葛専門店「廣久葛本舗」の10代目。初代から「久助」の名前を継承し、通称ではなく戸籍から変更するため、家系図をたどると祖父、父と「久助」の名前が続く。秋月藩に伝わる伝統産業である葛、川茸、和紙の職人による「秋月藩黒田三職の会」としても活動。秋月の伝統を次世代へ伝える取り組みも行う。

一子相伝でつなぐ  
二百年の伝統

## 江戸から現代へつなぐ伝統

廣久葛本舗の始まりは江戸時代。秋月藩8代藩主で秋月三名君の一人でもある黒田長舒公が、秋月の特産品を産業化し藩の財政を潤すために、本葛製造を奨励したことがきっかけです。以来200年以上、葛の伝統製法を継承してきました。私で10代目になりますが、父である9代目が若くして亡くなり、急遽私が後を継ぐことになりました。

高木家の葛づくりは一子相伝。作り方を記した書物などはありません。継いだ当初は、最先端の製法で父を越えたいとの思いでしたが、「9代目の葛の方がおいしい」との声ばかり。試行錯誤の期間が15年ほど続き、非効率ではありますが、時間と手間暇をかける伝統製法の重要性に気付きました。その製法を長年洗練させた結果、私の母から「お父さんを越える葛ができたね」と言われ大きな自信となりました。

## 鹿屋・秋月が生む上質の葛

葛の原料は葛の根から取れるデンプンです。現在、秋月では葛が採れないため、毎年11月〜4月

の間は、鹿児島県鹿屋市で葛の原料収穫・加工に専念します。葛は、山に自生する30年から50年かけて成長したものを収穫。作業は大変な重労働で、私が敬意を込めて呼んでいる「掘り子さん」が、人力で掘り出してくれます。収穫し、加工したものを秋月へ持ち帰り、葛づくりを行います。きれいな空気、豊かな水、寒暖差のある気候などが揃う秋月は、葛づくりに適した環境といえます。

伝統は変えず  
新たな取り組みも

葛は昔から食されてきた伝統的な食材ですが、戦後の洋食化に伴い、一時衰退した時期もありました。それでも近年は、健康志向の高まりや葛の薬効もあり、健康食・介護食などとして注目されています。私も、葛を多くの人に知ってもらうために、ワークショップなどで葛の普及活動に取り組む「葛男プロジェクト」を行っています。今後も、葛の製法など伝統は変えず、絶やさないためにできる新たな取り組みを、続けていきたいと思っています。

朝倉の歴史、伝統、文化には多くの宝物があります。それらを次の世代へ伝え、守っていく。それが私たちの使命だと考えています。


**廣久葛本舗** (秋月532 ☎25-0215)


自然の中で育った葛の根は、山の環境や成長の年月によって表情はさまざま。まれに人の背丈を超える大物が収穫されることも(写真は154kg)。鹿屋の工場加工し、秋月で仕上げるまで数多くの工程を経るため、原料から7%ほどしか本葛(葛粉)は得られない。貴重な本葛を使った葛もちも好評。ワークショップでは、秋月で葛の製造工程見学会、鹿屋で葛掘り体験などを開催。


**秋月の伝統を守るために――。**

秋月地区の活動にも積極的に参加する高木さん。令和6年には「秋月藩成立400年記念イベント」として、地下水を飲み比べする「秋月水自慢」や武者行列がまちを練り歩く「秋月鎧揃え」などに参加し、秋月地区の伝統を守る活動にも精力的に取り組む。

